

**ÚLTIMA**

1. エグゼクティブサマリー	3
2. 市場分析	3
2.1. 市場の現状	3
2.2. 支払い手段としての暗号通貨の利点	4
2.3. 市場発展動向	7
2.4. 今後5年間の予測	9
3. Smart Blockchainの使命	10
3.1. Ultimaが解決する暗号通貨の問題とは?	10
4. Ultimaの歴史	11
5. Ultimaトークンの価値成長戦略	12
6. Ultimaのコミュニティ	12
7. Ultimaのエコシステム	13
7.1. エコシステムのプロダクトの概要	13
8. ロードマップ	15
9. 市場におけるチャレンジ	16
10. 免責事項	16

# 1. エグゼクティブサマリー

当文書では、Ultimaチームが2022年第3四半期から2023年第1四半期の暗号通貨市場の状態を分析し、市場におけるUltimaの役割について記述しました。当文書には、プロジェクトの使命、歴史、主要な技術、および製品に関する情報が記載されています。チームが1年以上にわたって成功裏に実施してきたUltimaの価値維持戦略と、近い将来のプロジェクトの計画について学びます。

## 2. 市場分析

### 2.1. 市場の現状

市場サイクル変更についてあまりにも早い時期に話し始めると、イライラしてアマチュアに見えるようになることは間違いありません。そのため、「雄牛」の力の復活を無条件に信じるべきではありません。それでも、「クリプトウィンター」が6か月前ほど暗いものではないことは否定できません。

2023年1月、多くの資産がついに狭い価格帯から上向きに出てきました。ビットコインのコストは重要な20,000ドルを超え、1か月で30%増加しました。イーサリアムの価格も同様に上昇し、1,500ドルを超えました。以前と同様に、2つの「巨人」が市場の残りの部分をリードしています。多くの資産も2023年に急速な成長を遂げました。

この増加の理由は、エネルギー危機の相対的な安定化と、FTXの崩壊後の市場での新しいネガティブなニュースの欠如から、連邦準備制度理事会の金利に対するより柔軟な政策への期待まで、さまざまな要因である可能性があります。進行中の国際的な緊張から、暗号通貨企業の新たな[取り調べ](#)や、暗号通貨によるマネーロンダリングに関与した者の起訴まで、成長を制限する理由もあります。

ただし、1月は取引所からのBTCの大きな[流出](#)で始まったことに注意することが重要です。これは、歴史的にしばしば価格上昇の前兆となります。したがって、コインの最大の所有者である「クジラ」が新しいダイナミクスを提供した可能性があります。

専門家はまた、暗号通貨の価格とテクノロジー企業の株式の価格の相互依存性が弱まるだけでなく、増加することにも[注目しています](#)。したがって、暗号市場の成長は、大規模なIT企業の地位の安定とも関連している可能性があります。

市場でのベンチャー取引の数が着実に増加していることも、慎重な楽観の根拠となっています。投資家のサポートにより、暗号通貨のスタートアップは製品を開発するだけでなく、資産の成長をサポートすることもできます。

成長の理由に関係なく、ビットコインとイーサリアムは、懐疑論者があまりにも早くそれらを「埋もれた」ことを再び示しています。現在の市場状況は、短期投資と長期投資の両方にチャンスをもたらします。ただし、さらなる成長のためには、「大規模な」資産が複数の抵抗上限を克服する必要があります。ことに留意すべきです。

アルトコインはあらゆるポートフォリオの価値のある一部になる可能性があります。特に投機的な資産に関しては注意が必要です。良い例は、最近1日で100%下落したBONKコインです。

## 2.2. 支払い手段としての暗号通貨の利点

デジタル資産は急速に有望な投資になるだけでなく、便利な支払い手段にもなっています。暗号通貨は、さまざまな組織や企業によって受け入れられています。サービスの支払いとして暗号通貨を受け入れる民間の専門家を見つけるのはさらに簡単です。

さらに、2021年には、ビットコインが初めて国家レベルで法定通貨として認められました。現在、エルサルバドルの通貨として使用されています。他の国でも同様の改革が議論されています。

暗号通貨で支払う主な利点は次のとおりです：

- 独立、
- 資金管理の保証、
- いつでも誰にでも支払いが可能、
- 匿名性、
- 低価格。

暗号通貨規制の主なタスクの1つは、マネーロンダリングとの戦いです。規制当局は、厳格な規則がなければ、暗号通貨は犯罪者や詐欺師にとって便利なツールになると強調することがよくあります。

規制に反対する主な反対派は、規制は暗号通貨の重要な利点の1つである取引の自由を制限する可能性があるという懸念を表明しています。実践は、これらの恐れが根拠のないものであることを示しています。例として、Tornado Cashというミキサーのブロックがあります。米国当局からの制裁にもかかわらず、プラットフォームは[機能し続けています](#)。

しかし、新しい法律の枠組みの中でさえ、暗号通貨取引は大部分が無料で分散化されたままで。結局のところ、暗号通貨の技術基盤の1つを変更するのはそれほど簡単ではありません。

デジタル資産の所有者は、制限なしで世界中のどこのウォレットにもそれらを転送できます。誰も取引を停止または凍結することはできず、支払いの目的を説明するよう強制したり、報告のために書類を作成するよう強制したりすることはできません。

取引所外ウォレット、特にいわゆる「コールド」ウォレットはブロックできません。それらの資金はウォレットの所有者にのみ属します。いつでも誰にでも暗号通貨を送ることができます。ビットコインで支払いを行う場合、銀行や規制当局の承認は必要ありません。受取人のウォレットアドレスのみが必要です。



地方分権化は、ユーザーに匿名性を与えるだけでなく、金融を利用したり受け取ったりする機会をより多く提供します。たとえば、従来の金融システムでは、起業家が便利な支払いプランでローンを必要とする場合、銀行に行き、自分の要求が承認されることを期待する必要があります。

しかし、暗号通貨のユーザーは大規模な組織を必要としません。彼らは、必要に応じて自由に資金を要求し、貸与することができます。彼らは、直接にスマートコントラクトにより、また保証のためには仲介プラットフォームにより、それを行うことができます。野心的なアイデアとそれらに必要な資金との間の障害は、はるかに少なくなります。

暗号通貨を使用すると、慈善団体や公共団体、および金融サービスがすべての人に利用できない地域の企業を簡単にサポートできます。たとえば、銀行サービスがまだ普及していないアフリカでは、暗号通貨が法定通貨の支払いに取って代わることができます。また、デジタル資産は、資本の移動が制限されている国とのキューバの貿易を長い間促進してきました。

暗号通貨を支払い手段として使い始めたばかりの人は、一般に信じられていることとは反対に、デジタル資産の取引は依然として追跡できることを考慮に入れる必要があります。これを行うのは簡単ではありませんが、可能です。トランザクションに関する主な情報は記録され、パブリックドメインにあり、特定の条件下では、ネットワーク上の特定のアドレスとその所有者の関係を明確化することが可能です。

ただし、暗号通貨のユーザーが自分のデジタル資産を従来の金融システムにリンクしていない場合、つまり、銀行口座を使用して取引所の口座に補充したり、取引所からカードに資金を引き出したりしない場合、匿名性を奪うことはほとんど不可能です。

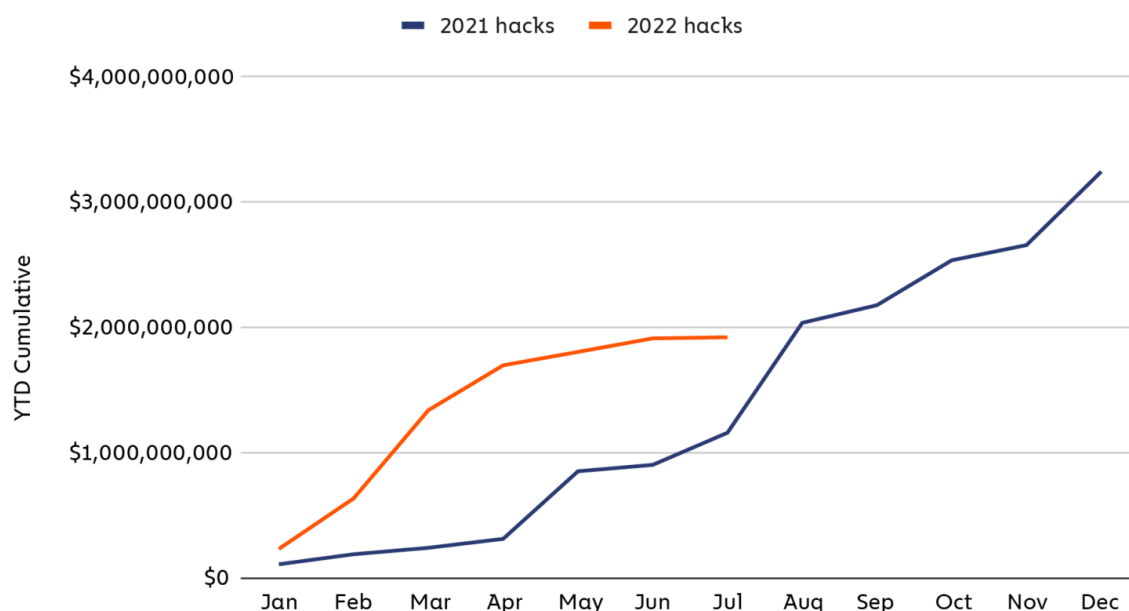
最後に、暗号通貨の支払いは、多くの場合、従来の支払いより単純に安価です。それらは課税されず、支払いシステムのサービスに対する支払いを必要としません。マイナーの運用コストは、特に国際送金の場合、法定通貨の支払いのコストよりもはるかに低いことがよくあります。

これらすべての利点にもかかわらず、暗号通貨はまだ本格的な支払い手段にはなっていません。一部の企業は、商品やサービスと引き換えにビットコインを受け入れると述べていますが、実際には、これらの主張が大きな発表を超えることはめったにありません。「第一暗号通貨」との取引の90%以上は、市場の投機のみです。

同時に、暗号通貨市場には本格的な規制がないため、不正行為は依然として高いままです。攻撃者は簡単にユーザーのウォレットにアクセスでき、多くの場合、暗号通貨所有者の過ちによってハッキングが発生します。最も一般的なユーザーの間違ひには、パスワードやその他の機密情報を電子メールや公開サーバーに保存し、トランザクションを送信する際の不注意、フィッシングリンクをクリックするなどの理由があります。

暗号通貨は国境を越えた支払いの自由を提供しますが、同時に市場参加者からの高い注意が必要です。最新のプロジェクトは、ユーザーを可能な限り保護するために多くの対策を講じていますが、ハッキングのリスクは依然として比較的高いです。[Chainalysis の「Mid-year Crypto Crime Update」というレポートによると](#)、2022年7月の時点で、19億ドルの暗号通貨が盗まれています。この数字は2023年より60%高いです。

## Cumulative monthly cryptocurrency stolen in hacks: 2021 vs 2022



© Chainalysis

そのため、暗号通貨の支払いの可能性が実際に実現されるのはまだ先のことです。それは簡単な課題ではありませんが、達成できます。

さらに、そのための条件は良くなっています。ますます多くの人々が暗号通貨に精通し、それらを使用し始め、規制と新しいスタートアップにより、暗号通貨はよりアクセスしやすく安定しています。そして、ますます多くのユーザーが従来の決済システムに失望しています。投資家でさえ、それらへの関心を失いつつあります。2022年には、決済サービスへの投資額が急激に減少しています。

### 2022 FINTECH ALMANAC

#### 2022 Payments M&A Activity



#### PAYMENTS

The Payments sector experienced the lowest volume year for M&A activity since 2016 with only four \$1 billion+ acquisitions announced, the largest being Global Payments' acquisition of EVO Payments (NASDAQ: EVOP) for \$4 billion.

**\$20 billion**

Total M&A Volume

**222**

Total # of Deals\*

**15%**

Of Total FinTech M&A Volume

**17%**

Of Total FinTech M&A Deal Count

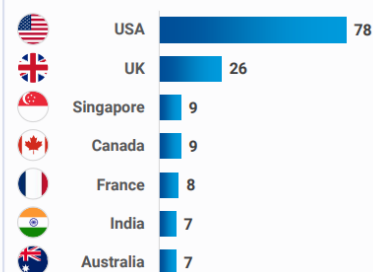
**\$376 million**

Average M&A Amount^

**\$170 million**

Average M&A Amount excluding deals over \$1 billion

#### Most Active Countries (# of Deals)



2022年の従来の決済システムへの資金 (<https://ftpartners.docsend.com/view/yw9ece46c54ks6zp> 103ページ)

又は、アナリストは、B2B決済の重大な問題にも注目しています。この分野は時代遅れのプロセスと技術に悩まされており、近代化が切実に必要とされています。FT Partnersのレポートによると、多くのタスクは依然として手動で実行する必要があり、これが不必要に作業を遅らせ、エラーのリスクを高めています。米国では、B2B決済のほぼ半分がまだ小切手を通過しています。

さらに、米国のビジネス決済市場だけでも、その規模は 29 兆ドルに達します。したがって、問題に対してシンプルで信頼性の高いソリューションを提供できる者は、大きな勝利を収めることができます。そして、このソリューションは法定通貨になる可能性は低いです。

徐々に金融市場に空白が形成されており、それはデジタル資産によってのみ満たすことができません。

ただし、暗号通貨はすでいくつかの課題の実施において素晴らしい結果を出しています。米国の起業家であり、BitMEX取引所の共同創設者であるアーサー・ヘイズ氏は、暗号通貨は深刻な不安定期に最適な資産であると[考えています](#)。政府が資本の自由な移動を厳しく制限する最も悲観的な将来のシナリオでさえ、暗号通貨は独立した支払い手段であり、価値の保存手段であり続けます。それは、「法定通貨」と同じように制限、没収、および管理することはできません。

あなたのデジタル資産はあなたのものでなくなることはありません。

## 2.3. 市場発展動向

今の「クリプトウィンター」は、多くの要因によって以前の物と区別されることを忘れないください。その中で最も重要なのは、機関投資家の役割が急増していることです。ちょうど1年前、機関投資家は700億ドル相当のビットコインを保有していました。暗号通貨は、大規模な投資ファンドと、TeslaやMicroStrategyなどの企業の両方によって買収されています。

現在でも多くの機関投資家がデジタル資産に関心を持っています。イーロン・マスク氏は、Teslaが買収したビットコインを売却せず、資産を保持していることを具体的に明らかにしました。機関投資家は、新しい強気相場が始まったときにそれをサポートするためのより多くのリソースを持っています。そして彼らの権威は、慎重なプレイヤーの暗号通貨への関心を後押ししています。今回、資産を歴史的な高値に戻すのは個人トレーダーだけではありません。

暗号通貨の一般的な流通も重要な役割を果たします。ここ数年で、デジタル資産の人気が高まり、より多くの人アクセスできるようになりました。2022年の初めまでに、1億600 万人がビットコインだけを所有していました。

暗号通貨市場は常に拡大しており、新しい資金で新しい投資家を引き付けています。これが新たな成長の礎となります。最後に、重要な技術アップデートも大きな役割を果たします。ビットコインのネットワークは、新しいコインの生成率の定期的な低下とマイニング報酬の再計算により、新たな半減期を予想しています。半減期は最初の暗号通貨の価格にプラスの効果をもたらし、システムのバランスを回復すると考えられています。前回の半減期は 2020年5月に発生し、その後まもなく市場は急速に上昇し始めました。次の半減期は2024年に予定されています。

興味深いことに、2022年の予想外の問題にもかかわらず、デジタル資産とそれに関連する企業に対する投資家の関心は衰えていません。FT Partnersのレポートによると、暗号通貨とブロックチェーンのスタートアップは1年で175億ドルの投資を調達し、取引数は2021年に比べて45%増加しました。

取引の分析は、暗号通貨市場の世界規模も示しています。投資家の関心を最も集めたのは米国の企業でしたが、シンガポール、英国、インド、カナダ、スイス、フランス、ドイツ、中国の新興企業も資金調達の大きなシェアを獲得しました。

## 2022 FINTECH ALMANAC

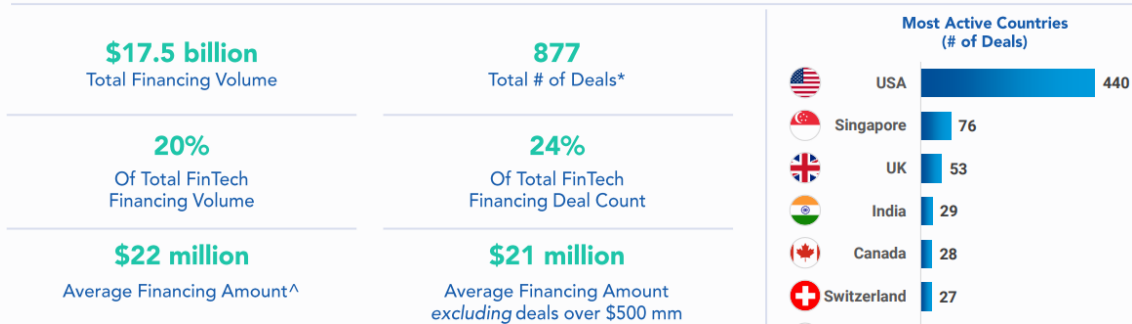


### 2022 Crypto & Blockchain Financing Activity



#### CRYPTO & BLOCKCHAIN

Despite the upheaval of some high-profile players in the space, including FTX's bankruptcy, Crypto & Blockchain companies still raised a significant amount of capital in 2022 and there were actually 45% more deals announced in 2022 than in 2021.

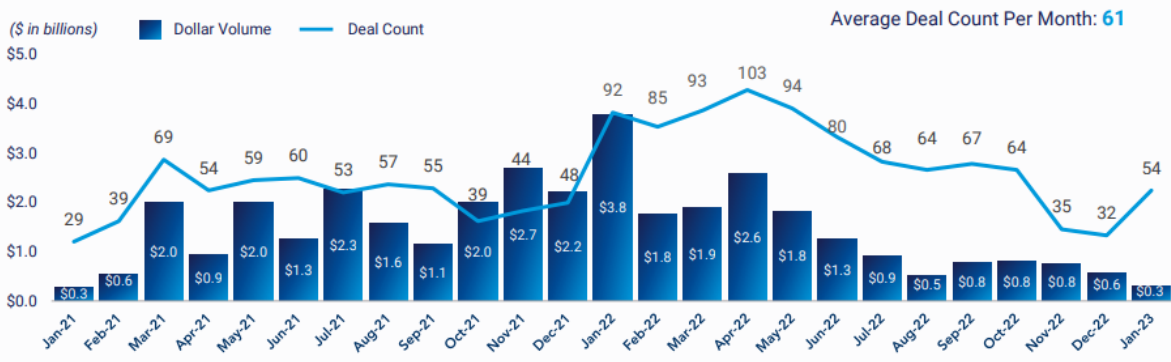


### 2022年の暗号通貨とブロックチェーン市場での取引 (<https://ftpartners.docsend.com/view/yw9ece46c54ks6zp> 83ページ)

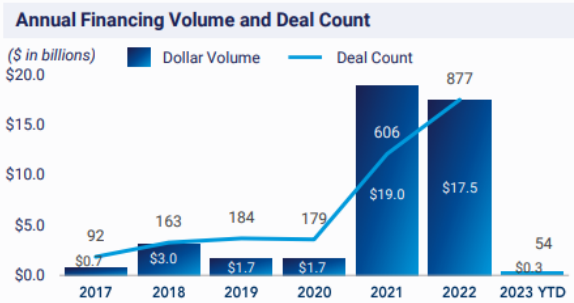
まず第一に、投資家は、デジタル資産を使用する可能性を拡大し、ブロックチェーンと Web3プラットフォームのセキュリティを向上させるプロジェクトに惹かれます。その資金は暗号通貨市場に直接送られず、資産の価値に影響を与えないように見えるかもしれませんが、そうではありません。

市場の流動性は非常に十分であり、暗号通貨とブロックチェーンをより柔軟で信頼性が高く、平均的なユーザーと個人および機関投資家の両方にとって魅力的なものにすることがはるかに重要です。有望なプロジェクトへの支援は、まさにそのような効果をもたらします。

#### Monthly Financing Volume and Deal Count







**Selected Largest Financings in 2023 YTD**

Company	Amount (\$ in mm)	Description	Country
QuickNode	\$60	Digital Assets Infrastructure	USA
Blockchain Security Foundation	22	Blockchain Security Solutions	Cyprus
Cyber	15	Digital Assets Infrastructure	USA
Ulvetanna	15	Web 3 Platform / Hardware Provider	USA
PARFIN	15	Digital Asset Trading Platform	UK

## 暗号通貨およびブロックチェーン市場における最近の取引のダイナミクス(<https://ftpartners.docsend.com/view/46rtk3hyghm3jcpa> 38ページ)

政府による新しい市場規制の評価は大きく異なります。完全な自由市場の支持者は法律に不満を持っており、独立を維持したいと考えています。しかし、多くの投資家やアナリストは、規制が暗号通貨に利益をもたらすと考えています。結局のところ、新しい法律は必ずしも投資家や企業にとって制限や損失だけを意味するわけではありません。

ゲームの新しいルールは、市場の透明性と安定性を高めます。また、多くの規制当局や投資家をいまだに悩ませている暗号通貨と犯罪との古い連想関係を取り除くにも役立ちます。これらはすべて、市場に新しい資本を引き付け、さらなる成長の原動力となるポジティブな変化です。

## 2.4. 今後5年間の予測

5年先の暗号通貨市場のダイナミクスを正確に予測することは不可能です。デジタル資産は多くの外的要因の影響を受け、その多くはいつでも変化する可能性があります。しかし、まだ楽観的になる理由もあります。

懐疑論者は、現在の市場状況を暗号通貨の弱さの兆候と見なし、デジタル資産は今を避けるべきだと考えています。しかし、他の専門家は、それらを新しい「ロング」ポジションを開設し、既存のポジションを強化する絶好の機会と見なしています。

成功を得たEdelman Financial Services金融会社の創設者であるリック・エデルマン氏は、暗号通貨を「35年間見たことのないような富を生み出す機会」と見なしています。彼は、この評価を、デジタル資産が何があっても保持する急速な成長の大きな可能性によって説明しています。

エデルマン氏は、最近の調整の主な理由は、外部要因だけでなく、市場でのレバレッジ取引のためのローンの過剰にもあると考えています。価格の急速な下落により、大きな損失を犠牲にしても、市場を「クリア」することが可能になりました。エデルマン氏は現在の状況を2008年の危機と比較します。その後、市場の崩壊に続いて、ほぼすべての資産が増加しました。

エデルマン氏の意見では、現在の暗号通貨の冬はさらに数か月続く可能性がありますが、その後すぐに回復し、新しい高値が確立されるでしょう。彼の意見では、ビットコインの価格は近い将来、100,000ドルに達する可能性があります。

エデルマン氏は、今後5年間で、暗号通貨が個人および機関投資家のポートフォリオの重要かつ広範な部分としての位置を確立すると確信しています。他のアナリスト（主に伝統的な金融システムの代表者）は、市場に対してより保守的な見積もりを出しています。彼らの意見では、2023年にデジタル資産は過去最高値に近づくでしょう。アナリストの意見では、当時のビットコインの価格は約50,000ドルで、2025年までにデジタル資産は新たなレベルに達し、ビットコインの価格は100,000ドルに達するでしょう。

専門家は、暗号通貨のダイナミクスの基礎は循環性にあると強調しています。この点で、デジタル資産市場は株式市場に似ており、すべての好転の後には不況が続き、すべての不況の後には好転が続きます。

暗号通貨は複数回の値下げに耐え、常に以前の高値に戻ってから新しい値を設定しています。したがって、デジタル資産は、特に長期投資の場合、投資家にとって魅力的なままです。

### 3. Smart Blockchainの使命

私たちの使命は、世界で最も広く使用されている仮想通貨となり、誰もがアクセスできるエコシステムになることです。

ユーザーは自分のトークンの唯一の所有者です。ユーザーは自由に採掘、使用、転送、保管、トークンの継承、その他の取引を安く、迅速かつ安全に実行できます。

Ultima暗号システムでは、新しいテクノロジーの開発と実装の助けを借りて、ビットコインやその他のコインの概念に存在するギャップと欠点が考慮され、修正されています。同時に、私たちは既存の市場で他のコインと競合するのではなく、独自の市場を作成し、すでにリードしています。

Ultima は、仮想通貨分野で世界で最も使用されているデジタル通貨およびエコシステムになることを真に目指しています。Ultimaトークンは、日常の支払い手段として可能な限り適切に使用できるように考案されました。一部の市場参加者はビットコインで商品やサービスの代金を支払う可能性を提供していますが、この通貨は主にマーケティングツールとして使用されており、実際の支払い方法ではありません。ビットコインを使用したすべての取引の90%以上が、市場での投機の一部として発生しています。

同時に、Ultimaは主要な法定通貨のエントリーポイントになる予定です。迅速な取引期間と低いボラティリティのリスクが適用されます。Ultimaとは、仲介者なしで世界中のどこからでも即座に取引できること、24時間年中無休のリアルタイム操作、システムの安全性とセキュリティ、独立性、完全な匿名性、およびUltimaを法定通貨やその他のコインに自由に変換できることです。デビットカードなどの包括的な支払いメカニズムは、顧客や売り手にとって適切な大規模な支払い方法になります。

#### 3.1. Ultimaが解決する暗号通貨の問題とは？

問題: 不安定な為替レート

問題: ほとんどの暗号通貨の使用は、技術的なバックグラウンドのないユーザーには難しいです。

解決策: Ultimaユーザーの半分以上は、暗号通貨市場に不慣れです。Ultimaチームの目標の1つは、サイトとアプリケーションをできるだけシンプルで使いやすいものにすることです。ユーザーフレンドリーなインターフェースに加えて、ユーザーは製品を操作するための最も詳細な指示を受け取ります。さらに、Ultimaサポートは年中無休24時間体制で、5か国語で迅速なサポートを提供します。

## 4. Ultimaの歴史

Ultimaの歴史は2016年にスイスにまでさかのぼります。このプロジェクトは、暗号製品と支払いシステムに取り組んだ豊富な経験を持つプロの開発者チームから始まりました。今日、Ultimaは世界120か国以上で事業を展開しています。

既存の暗号通貨の問題を解決できるブロックチェーンを作成するというアイデアは2016年に作成者にもたらされました。2017年、そのアイデアは最初の化身を受け取りました。そして2018年には、デフレのコインベース取引に基づいて、更新されたブロックチェーンが開始されました。チームの開発における新たなマイルストーンは、最新のベストのブロックチェーンを組み込んだプロジェクトであるSmart Blockchainの立ち上げでした。

Smart Blockchainの創設者であるアレックス・ラインハルト氏は、最初のブロックチェーンイノベーターの1人でした。アレックス・ラインハルト氏は、ブロックチェーン技術の専門家、経済学者、ベンチャーキャピタリスト、連続起業家です。

スタートアップおよびベンチャーキャピタル業界で10年以上の経験を持つラインハルト氏は、イノベーションの理解と評価において非常に貴重な経験を積んできました。1年半で、彼は数千万ドルの売上高と国際コミュニティを持ついくつかのビジネスを作成し、今日では世界中の280万人以上の人々を結びつけています。

The Entrepreneurというの最大版では、アレックスが暗号通貨業界で最も影響力のあるトップ10に含まれています。The Entrepreneurは、1979年より発行された、世界で最も有名で影響力のあるビジネスメディアの1つです。The Entrepreneurは、マーケティング、ビジネス、起業家精神、販売、金融について書いています。毎月約1,500万人がこの出版物のWebサイトをアクセスし、これはForbes, Inc. やBloombergなどのメディア業界の巨人に匹敵します。Arabian Business誌は、ドバイで最も影響力のあるトップ100人にアレックス・ラインハルトを含めました。

Ultimaの開発における新たなマイルストーンは、ユーザーがブロックチェーンと直接交流し、SPLITトークンを保持することでUltimaで報酬を受け取ることを可能にするユニークなソリューションであるDeFi-U製品です。製品の操作の詳細については、このドキュメントの「Ultimaエコシステム」セクションで説明します。



## 5. Ultimaトークンの価値成長戦略

プロジェクト作成のアイデアの段階でも、Ultima チームはトークンの成長のための戦略を考え出しました。この戦略により、弱気相場でも流動性と為替レートの安定を維持できます。Ultima チームは自らデフレ戦略を選択しました。この戦略には、次の方策が含まれます。

### 1. 限定オファー

市場に出回っているトークンの総数: 100,000

### 2. 委任された流動性プールの作成

流動性プールからの Ultima トークンは、SPLIT トークン所有者に毎日分配されます。分配は SPLIT の数に比例して行われます。所有者が持つ SPLIT トークンが多ければ多いほど、彼が受け取るUltima の形での報酬も大きくなります。

### 3. 半減期

ブロックチェーンには半減ルールが実装されており、これに従って、1,000万ごとに、毎日配布されるトークンの数が2倍に減少します。運用初年度は50コイン、2年目は25コインとなり、2028年までに1日あたり一つのUltimaが市場に投入される予定です。

### 4. 大規模なインフラストラクチャ

主に投機のために作成された市場のほとんどの暗号通貨とは異なり、Ultimaトークンは、現在市場に類似のものが無い最新の製品を含む大規模な暗号通貨インフラストラクチャの一部です。プロジェクトのインフラストラクチャの詳細については、当書類の第7項目で記述されます。

## 6. Ultimaのコミュニティ

Ultimaのコミュニティは、Ultima コミュニティは、ハイパーデフレ開発戦略における強力な要素であり、プロジェクトの大きな競争上の利点となります。

現在、エコシステム製品のユーザー数は280万人を超えており、それぞれが熱心な暗号愛好家のグローバル・コミュニティの一部であり、グローバルな暗号市場でエコシステムを促進するための強力なチャンネルを形成しています。同時に、コミュニティは常に成長しており、その成長に比例して、市場で利用可能なUltimaトークンの数が減少し、これによりUltimaの価値も高まります。

Ultimaコミュニティのメンバーは、スプリットを使用して報酬の分配に参加し、為替レートの上昇で稼ぎ、Ultimaインフラストラクチャ・プロジェクト（マーケットプレイス、クラウドファンディング・プラットフォームなど）を使用します。すべての行動にはUltimaが必要であるため、約300万人のアクティビティと限られたトークンの供給は、メイントークンの成長に直接影響します。これらの要因の組み合わせは、Ultimaエコシステムの主要なトークンに有益な効果をもたらします。

今日まで、Ultima暗号コミュニティは、市場で最大かつ最も多文化的なコミュニティの1つです。ラテンアメリカからドイツまで、会議やトレーニングイベントが開催され、毎日強力な忠実なコミュニティを成長させています！独自のコミュニティの開発に対するUltimaチームのこのアプローチは、暗号通貨の世界では珍しく、プロジェクトの成長の主な原動力の1つです。

## 7. Ultimaのエコシステム

Ultimaはコミュニティだけでなく、製品の大規模なエコシステムでもあります。暗号通貨時代の黎明期、暗号通貨のインフラ要件のリストは長くはありませんでした。暗号通貨をマイニング、保管、売買できることだけで十分でした。それすべては、暗号通貨に投機手段の栄光をもたらしました。今日、野生の暗号市場の時代が歴史に消えつつあるとき、最も成功したプロジェクトは、暗号通貨を採掘、保管、販売するだけでなく、それを使用して購入の支払いを行い、クラウドファンディングのプロジェクトをサポートし、ビジネスを構築することを可能にするインフラストラクチャ製品内で動作するプロジェクトです。

そのため、暗号通貨エコシステムが作成されています。それは複雑で自己組織化された環境であり、その主な利点は、安定性とさらなる開発の幅広い機会の組み合わせと見なされます。たとえば、従来の暗号交換の範囲をはるかに超えたEthereumのエコシステムやBinance Smart Chainなどです。

Ultimaはこれらのエコシステムの1つであり、複雑でマルチレベルのインフラストラクチャによって長期的かつ安定した開発が保証されています。暗号通貨ユーザーの数が絶え間なく増加し、日常生活でトークンを使用できるようにするために、Ultimaチームは独自の完全分散型ブロックチェーンだけでなく、さまざまなハイテク製品も作成しました。

今日のUltimaエコシステムには、革新的なクラウドファンディング・プラットフォーム、マーケットプレイス、クリプトデビットカード、暗号通貨取引所、ウォレット、旅行プラットフォームなどが含まれています。

### 7.1. エコシステムのプロダクトの概要

#### DeFi-U

DeFi-U は Ultima チームの製品で、ユーザーがブロックチェーン ネットワークと直接交流し、SPLIT トークンを保持することで ULTIMA で報酬を受け取ることができるブロックチェーン テクノロジーです。

DeFi-Uは、ブロックチェーン上の閉鎖的で自立した分散システムである流動性プールに基づいています。

製品を使用するには、次のものがが必要です。

- DeFi-U Webサイトに登録します。
- スプリットライセンスを購入します。
- スプリットコントラクトを購入します。

スプリットコントラクトを取得すると、ネットワーク内に SPLIT トークンが発行されます。これらは、分散システムで Ultima トークンを配布する権利を決定する SMART ブロックチェーンに基づいて働くトークンです。

Ultimaの報酬の額は、ユーザーが所有する SPLIT トークンの数によって異なります。

たとえば、現時点でプールから50のUltimaが配分され、ユーザーがウォレットにスプリットを1000持っている場合、1つのスプリットで毎日 0.05 Ultima、10 のスプリットで 0.5 Ultimaを受け取ることができます。したがって、スプリット数が多いほど、より多くの Ultimaを獲得できます。同時に、市場でスプリットのために可能なUltimaの数が約1年に1回半減します。

## SMART Walletというウォレット

[SMART Wallet](#) とはUltimaトークンもサポートする多機能ウォレットです。このウォレットは、Smart Blockchainに基づいた人気の暗号通貨とトークンをサポートしています。SMART Walletで新しいウォレットを作成すると、ユーザーだけが秘密鍵と公開鍵を所有するため、第三者がウォレット内のトークンにアクセスすることはできなくなります。アプリの機能のお陰でSMART Walletに既存ウォレットを統合できます。トークンは完全に安全で、1つのウォレットに制限されません。1つのアプリケーションに必要な数のウォレットを作成できます。

## Ultima Storeマーケットプレイス

Ultima Store は、ULTIMA コミュニティのメンバーのみが最も有名なマーケットプレイスのバウチャーの所有者になり、それらを使用してすべての商品やサービスを購入できるユニークなマーケットプレイスです。

現在、以下の製品を開発中です。

## Charity CrowdfundingとStartUp Crowdfunding

[Charity Crowdfunding](#)と [StartUp Crowdfunding](#)とは人々やスタートアップがアイデアを宣伝して資金を提供し、ユーザーが有望なアイデアをサポートする機会を得るクラウドファンディング・プラットフォームです。最初のプラットフォームは人々を支援するように設計されており、二つ目のプラットフォームはスタートアップを支援するように設計されています。

プラットフォームは双方にとって好都合です。プロジェクトは資金を受け取り、アイデアを宣伝する機会を得て、スポンサーは関心のあるプロジェクトをサポートする機会を得ます。

## Ultima Storeマーケットプレイス とUltimaDeal広告プラットフォーム

[Ultima Store](#)は、Ultimaトークンを使用して商品やサービスを売買できるグローバル・マーケットプレイスです。

サイトのインターフェースは可能な限りシンプルです。商品やサービスを売買するには、数回クリックするだけで作成されるサイトのアカウントが必要です。

UltimaDealは、オンラインの広告プラットフォームです。

## Ultima Travel Club

Ultima Travel Clubは、フライト、ホテル、クルーズ、レンタカーの予約、その他のアクティビティの支払い、最大90%の節約を可能にする旅行サービス市場で唯一のプロジェクトです。プラットフォームでの決済はUltimaトークンで行われます。

旅行プラットフォームのベースには、最大90%の割引を提供する250万のホテルとヴィラ、クルーズ価格が25米ドルからの950のクルーズ会社、大手レンタカー代理店、150か国以上での30万を超えるアクティビティの提供、およびその他のユニークなサービスや機会が含まれます。

## ULTIMEX取引所

ULTIMEX取引所は、流動性の高いトップの暗号取引所です。取引所では、トレーダーは Ultima エコシステムのトークンと市場で人気のある暗号通貨の両方とのペアにアクセスできます。

## 8. ロードマップ

2023年3月: Smart Blockchainの立ち上げ

2023年第1四半期: Ultimaトークンの初回発行と取引開始

2023年から2024年第3四半期: DeFi-U製品の開始、Ultima取引所への上場

2024年第1四半期: 半減期、CoinMarketCap、暗号デビットカード、SMART Wallet コールドウォレットの統合、SMART Wallet デスクトップウォレット

2024年第2四半期～第3四半期: マーケットプレイス、Travelプラットフォーム、クラウドファンディングプラットフォーム、取引所、NFTUltima、NFTマーケットプレイスのプレゼンテーション





## 9. 市場におけるチャレンジ

暗号通貨市場に参入すると、プロジェクトは膨大な数の課題に直面します。多くの国での法的規制の欠如、ハッカーの活発な活動、暗号通貨に対する国民の不信、超高ボラティリティなどです。

Ultimaチームは、これらの問題をすべて解決しました。このように、世界中の弁護士チームが、存在する国の法律を注意深く研究しています。開発チームは、潜在的な攻撃に対する製品の耐性を向上させるために常に取り組んでおり、Ultima チームは、個人データとウォレットを保護するための予防措置についてユーザーに積極的に通知しています。弱気相場の際に為替レートを維持するために、デフレ戦略が実施されています。これについては、このドキュメントの第5項目に詳しく説明しています。さらに、Ultima のマーケティング チームは、仮想通貨に関する一般の意識を高めるために、教材の準備、オンラインおよびオフラインのイベントの開催などに取り組んでいます。

## 10. 免責事項

当分析レポートで提供される情報は網羅的なものではなく、契約関係の要素を暗示するものではありません。当分析レポートの内容は、会社の当事者を拘束するものではなく、会社は、トークン販売の前、最中、および後にいつでも、理由の如何を問わず、当分析レポートの一部を変更、修正、追加、または削除する権利を留保します。改訂されたポリシー ペーパーをWebサイトに掲載します。

当分析レポートは会社の所有物であり、書き換え、コピー、第三者への譲渡、またはその他の方法で配布することはできません。このポリシー ペーパーは、一般的な情報提供のみを目的としており、それが扱う狭い問題に関連する特定の概念上の考慮事項のガイドとしてのみ使用されます。

当分析レポートは、投資、法律、税務、規制、財務、会計に関するアドバイスではなく、トークン取得トランザクションの評価の唯一の根拠にはなりません。トークンを購入する前に、潜在的な購入者は、法務、投資、税務、会計、およびその他のアドバイザーと相談して、そのような取引の可能な利益、負債、およびその他の結果を判断する必要があります。

当分析レポートの内容は、いかなる種類の目論見書または投資への招待としても解釈されるべきではなく、いかなる法域においても証券の購入の申し出または勧誘に言及するものではありません。当ドキュメントは、デジタル・トークン内またはデジタル・トークンを使用した取引を禁止または制限する司法管轄区の法律または規制の対象ではなく、対象でもありません。

トークンは、デジタル通貨、証券、商品、またはその他の金融商品ではなく、1933年の証券法、アメリカ合衆国のいずれかの州の証券法、または潜在的なトークン所有者が居住者である管轄区域の証券を含みその他の州の証券法に基づいて登録されていません。

トークンは、永住、滞在、または登録 (i) がアメリカ合衆国 (州およびコロンビア特別区を含む)、プエルトリコ、米領バージン諸島、アメリカ合衆国のその他の所有物、または (ii) デジタル トークン取引が適用される法律または規制によって禁止または制限されている国または地域である市

民、個人、法人に対してトークンの所有者によって提供または配布されることはありません。これらの制限の対象となる人がトークンを購入した場合、その人は違法、無許可、詐欺に基づいて購入したため、自国の法律に従って責任を負います。

当社は、トークンを提供または配布せず、シンガポール、中華人民共和国、韓国、またはデジタルトークンに関連する、またはデジタル トークンを使用する取引が行われているその他の国や地域で、規制された活動の一環として事業（活動）を行いません。制限的な規制の対象となるか、関連する政府機関から登録またはライセンスを取得する必要があります。

各トークン購入者は、当分析レポートが、その管轄下にある国の法律の下で合法的に文書に注意を向けることができる人物であることに基いて、彼/彼女に提出されたことをリマインドさせていただきます。トークンの各可能な購入者は、この管轄下にある間にトークンを合法的に購入し、自国の管轄下にある別の購入者に再販できるかどうかを判断する責任があります。

当分析レポートに含まれる多くの記述、見積もり、および財務情報は、将来の見通しに関する記述または情報です。そのような将来の見通しに関する記述または情報には、既知および未知のリスクと不確実性が含まれており、実際の出来事または結果が、そのような将来の見通しに関する記述または情報で暗示または表現されている推定または結果と大きく異なる可能性があります。

会社は、ここに記載されているように、適用法に従って、トークンを購入するために必要な基準を満たさない人に対して、暗号システムへのアクセスを拒否する権利を留保します。特に、会社は、独自の裁量により、会社が設定した資格基準を満たさない人のアクセスをいつでも拒否することができます。

分析レポートの英語版は、プロジェクトに関する主要な公式情報源です。当文書に含まれる情報は、随時他の言語に翻訳される場合があります。このような翻訳中に、このドキュメントに含まれる情報の一部が失われたり、歪んだりする場合があります。このような代替メッセージの正確性は保証できません。そのような翻訳とこの英語の分析レポートとの間に不一致または矛盾がある場合は、この英語の文書の条項が優先されるものとします。